

総務省消防庁から 栄誉ある表彰を ダブル受賞しました

消防本部消防総務室 ☎(25)2821



消防団等地域活動表彰



小野田消防団長(写真左)が受賞式に出席(東京都)

〈平成28年3月6日受賞〉
鳥羽市消防団



鳥羽市消防団は、5つの離島分団と遠隔地を含む4つの陸分団で構成されており、実戦的な訓練に力を入れて取り組んでいます。最近では指導する消防署と参加する消防団の連携(顔の見える関係)が深まり、災害現場でも良い活動ができています。原点に立ち返り、実戦的な訓練を実施することで、団員はやりがいを持って活動ができ、士気向上に繋がっています。

このような取り組みが消防庁から高く評価され、この度「消防団等地域活動表彰」を受賞しました。

消防庁長官表彰「竿頭綬」

全国でも問題となっている団員の減少問題に関して、消防本部と消防団ではこの問題を打開するため、団員減少に歯止めを掛けるために訓練内容の抜本的見直しや消防本部と消防団との連携強化に関して話し合い、平成24年度より、消防職員が消防団のさまざまな訓練(火災想定など)に指導員や参加者として積極的に出向しました。この取り組みにより、職団員の活性化に繋がり、団員数が増加していることや、消防団と消防本部が積極的に連携を図っていることから、この度「竿頭綬」を受賞しました。

〈平成28年3月9日受賞〉
鳥羽市消防本部・鳥羽市消防団



細木前消防長が受賞式に出席(東京都)
※全国49機関の代表として受領



国からいただいたこの栄誉ある2つの表彰は、地域住民のかたがたの消防に対する深いご理解・ご協力と、消防団のみなさんの訓練への参加や入団促進などの活動が評価され受賞しました。これからも市民の安心・安全のために消防団と消防本部が力を合わせて精進していきます。